

記載例

がん専門・様式6

申請者氏名 _____
 申請者所属施設名 _____
 薬剤管理指導症例数 _____例 (がん種 _____)

がん患者への薬剤管理指導実績の要約

(症例番号を付し、性別・年齢・がん種・TNM/Stage・化学療法の内容・指導内容などを要約して下さい)

症例 1	年齢・性別	57歳・女性
	がん種 (TNM/Stage)	卵巣がん (Stage Ic)
	治療内容	(化学療法) (TC 療法), (手術), 緩和, その他 ()
	入院期間	30 日間
	薬剤管理指導業務内容の要約	術前に腸管処置薬と感染予防目的の抗菌薬投与について説明を行った。術後に疼痛の確認および鎮痛薬の説明, さらにイレウス予防のための排便コントロール目的で処方された大建中湯と酸化マグネシウムについて説明を行った。組織の病理検査結果から TC 療法施行が決定されたため, そのスケジュールと副作用を説明。TC 療法実施以降は副作用モニタリングを行った。1クール目実施5日後に退院となり, 退院時指導として遅発性副作用の説明および対処法についての確認を行った。
症例 2	年齢・性別	66歳・男性
	がん種 (TNM/Stage)	再発大腸がん (Stage II)
	治療内容	(化学療法) (FOLFOX 4 療法), 手術, 緩和, その他 ()
	入院期間	7 日間
	薬剤管理指導業務内容の要約	FOLFOX 4 療法導入 (ポート挿入および1クール目実施) のため, FOLFOX 4 のスケジュールおよび副作用とその対策を説明。特にオキサリプラチンによる末梢神経症状と咽頭喉頭感覚異常に対しては低温・冷たいものへの曝露を避けるようパンフレットを用いて指導した。FOLFOX 4 療法初日および2日目は副作用発現の有無と程度を確認。退院時指導では, 今後の外来投与によるスケジュールを説明し, 副作用の対処法および生活上の注意を再度確認した。
症例 3	年齢・性別	72歳・女性
	がん種 (TNM/Stage)	乳がん (Stage IV)
	治療内容	化学療法 (), 手術, (緩和) その他 ()
	入院期間	20 日間
	薬剤管理指導業務内容の要約	呼吸苦と疼痛のため入院。輸液内容および PCA ポンプによるフェンタニル持続点滴と疼痛時のボーラス投与について説明を行った。その後, 除痛効果および副作用について確認。胸水穿刺が施行されたため, 分布容積減少に伴うフェンタニル血中濃度上昇の可能性を医師に話し, 作用増強の有無について観察を行った。